

日本官能評価学会 2020 年度優秀発表賞

2021.2.18

優秀発表賞選考委員会

2020 年 11 月 29 日（日）に ZOOM にて開催された年次大会において、口頭発表について、2021 年 1 月 30 日（土）に選考委員会を開催し規程（日本官能評価学会優秀発表賞規程）に基づく厳正な審査を実施いたしました。

その結果、以下の 3 件を受賞対象発表とすることに決定いたしましたので、ご報告申し上げます。

テーマ：Check-All-That-Apply（CATA）評価と対応のないデータにおける CATA Penalty Analysis の活用検討

吉本孝憲, 田手早苗
(アサヒ飲料株式会社)

テーマ：動的な風味変化を表現する視覚表現技術の開発

石橋和也¹⁾, 宮前朗¹⁾, 松原和也²⁾, 和田有史²⁾
(¹⁾ 日本たばこ産業株式会社, ²⁾ 立命館大学)

テーマ：体型プライミングが認知症高齢者の食事摂取量に及ぼす影響

山口浩平¹⁾, 木村敦²⁾, 佐藤雄介³⁾, 澤田直子³⁾, 中川泰秀³⁾, 松田結花子¹⁾, 井上統温²⁾, 玉木一弘³⁾
(¹⁾ 東京医科歯科大学, ²⁾ 日本大学, ³⁾ 介護老人保健施設菜の花)

なお、受賞対象発表の発表者は、規程により発表の詳細を投稿論文または優秀発表賞抄録として、日本官能評価学会誌に掲載されます。

学会としましては、ぜひ論文としておまとめいただき、ご投稿を検討いただけますと幸甚でございます。

以 上